

企業力を地域と家庭の教育に

～いしかわの家庭教育支援プラットフォーム事業～

近年の少子化や核家族化などの家族形態の変容により、家庭における教育力の低下が懸念されています。家庭の教育力は、家族だけでなく、親も子ども地域や社会で人とつながりや関わりを持つことで培われていくものであり、地域全体での子育て、地域の教育活動の充実が大切です。

このため県では、企業が行う出前講座や工場見学等の活動を、公民館や子供会、PTA等の活動に取り入れることで地域における教育活動の活性化につなげたいと考えており、広く企業の皆様に協力をお願いするとともに市町へ情報の提供を行うこととしています。

企業力で地域の教育活動が広がります



水産練製品製造工程見学(スギヨ)



工作機械製造工程見学(中村留精密工業)



金箔貼り体験(箔一)

ご協力をいただける企業の皆様

(H29.2.10現在)

イオンリテール	石森木工	圓八	越山商店	小松ガス	小松精練
こまつの杜	コメヤ薬局	西海水産	JA 小松市	JA 松任	シーピーユー
ジェイ・バス	柴舟小出	スギヨ	珠洲製塩	第一生命保険	佃食品
長野ポンプ	中村留精密工業	能登テキスタイルラボ	能登ワイン	野村證券	箔一
北陸高速道路ターミナル	北陸体力科学研究所	北陸電力	明治	もくもく工房	森永乳業
ユニー	輪島キリモト	(五十音順) 来年度も引き続き、ご協力いただける企業を募り、地域において子供や親子が参加できる活動の活性化に向けて取り組んでいきます。			

お問い合わせ: 石川県教育委員会事務局生涯学習課 ☎076-225-1839

入場無料 第22回 企画展 「セリ科のなかま」を開催しています

わたしたちの暮らしになじみの深いセリ科の植物。古くから人々に利用され、生活に欠かせない大事な種類がたくさんあります。

この企画展では石川県のセリ科植物のほか、野菜やハーブ、薬草として使われるなかまを幅広く集めて展示します。分類、香り、文化とのかかわりを楽しく紹介します。



パクチーの花

ニンジンの花

開催日時: 6月11日(日)まで 9:00~17:00 (入館は16:30まで) お問い合わせ: 石川県立自然史資料館 会 場: 石川県立自然史資料館 2F企画展示室 TEL 076-229-3450

教育

たいあつぷ

No.40
2017
2月

いしかわ教育の日 シンボルマーク
発行・編集/石川県教育委員会
金沢市鞍月1-1
TEL (076) 225-1811
http://www.pref.ishikawa.lg.jp/kyoiku/index.html

親子の架け橋一筆啓上「親子の手紙」

心の教育推進協議会では、小中学生の子供とご家族等を対象に、家庭のあたたかさや家族のふれあいを感じることができ、心のかよった手紙を、平成10年度より毎年募集しています。19年目を迎えた今年度は、過去最高の29,421作品の応募をいただきました。

応募作品は、親や祖父母に対する子供からの感謝や尊敬、いたわりの気持ち、また、子供を優しく受け止め、精一杯励まそうとする家族の心遣いが感じられるものばかりでした。



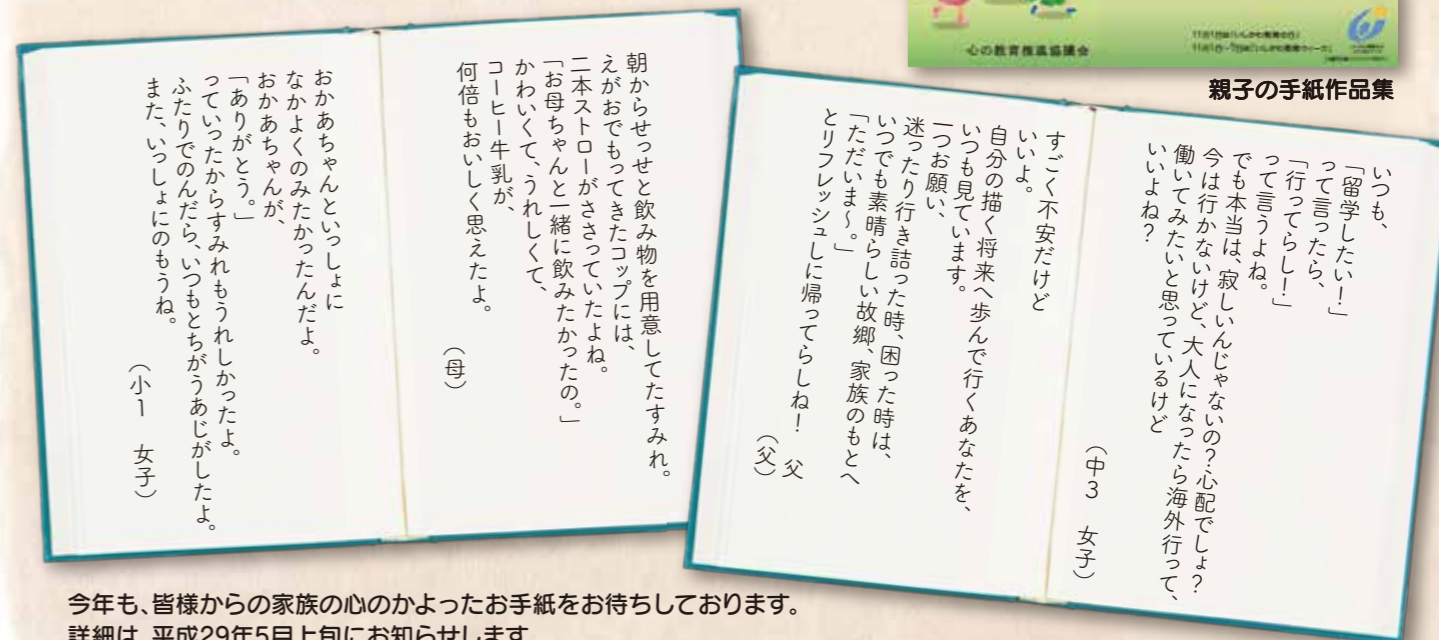
心の教育推進大会より

平成28年度 優秀賞作品集より

平成28年度優秀賞作品(10作品)は、心の教育推進協議会のホームページでご覧になれます。
<http://www.pref.ishikawa.jp/kyoiku/syougai/kyogikai/improvement.html#page-improvement01>



親子の手紙作品集



今年も、皆様からの家族の心のかよったお手紙をお待ちしております。詳細は、平成29年5月上旬にお知らせします。

お問い合わせ: 心の教育推進協議会事務局 ☎076-225-1839 (石川県教育委員会事務局生涯学習課内)

企業人に
学ぶ

高校生人間力向上 プロジェクト事業

様々な分野で活躍する企業や地域の方々から、高校生が直接学んだり、指導を受けたりすることで、チャレンジ精神や忍耐力、コミュニケーション力などの「人間力」を鍛えるための事業で、3つの内容に取り組みました。

いしかわ企業人インタビューDVD

石川県内の企業人が、数々の困難を乗り越え、優れた業績を成し遂げた事例を通して、高校生の未来に向けたメッセージを伝えるDVDを作成しました。今後、全ての県立高校で活用することで、豊かな人間力を高めます。また、優れた企業が石川県にも多くあることを高校生に広く紹介し、県内就職を積極的に考える生徒の増加を図ります。



おもてなし講座

地域の観光業や接客業などの第一線で活躍するの方々による講義などを通して、ふるさと愛や他者を理解する心を育み、地域社会に主体的に参加する人材の育成に取り組みました。

Q:自分にも実践できる「おもてなし」があると思う。(肯定的回答群の割合)

実施前 73% ▶ 実施後 89%

習得した知識・理解を実践に活かそうとする意欲が向上しました。



接遇マナーの実践
(田鶴浜高校)



春蘭の里での「おもてなし講座」
(飯田高校)

自己表現ワークショップ

県立高校12校において、外部講師による即興演劇の手法を用いた体験型講座を行い、生徒の自己表現力や周りの状況を見極める判断力を高め、コミュニケーション力の向上に取り組みました。



表現を相手に伝える力(志賀高校)



相手と共感する(津幡高校)



相手の目を見て自己表現(加賀高校)

ドキドキ
ワクワク
最先端!

今年度新たに、県立高校11校において、高校生の学習意欲や主体的に思考する力を高めるため、企業や大学の方々に日頃取り組んでいる研究内容等を説明していただき、最先端の学問や、専門的な分野について深く学ぶ授業を行いました。

取組例

金沢西高校の取組

金沢工業大学、澁谷工業㈱を訪問し、炭素繊維強化プラスチック(CFRP)について学びました。



開発したCFRPの紹介

- ・CFRPIは鉄の4分の1の軽さで10倍の強度があることや、橋や航空機など様々な使い道があることを知り、驚いた。
- ・世界的に注目される研究が地元石川で行われていることを知り、誇らしく思った。

金沢桜丘高校の取組

北陸先端科学技術大学院大学、富士通㈱、日販コンピュータテクノロジー㈱から講師を招き、人工知能やスーパーコンピュータ開発の現状・問題点と今後の可能性について学びました。



感情を読み取り相手に合った本を薦めるロボット

- ・コンピュータは囲碁・将棋・チェスでも人間に勝つが、感情まで読み取れるようになると、人間にしかできないことは何だろう？

第26回 全国産業教育フェア石川大会を開催しました!

昨年11月5日・6日に全国の産業教育を学ぶ若者たちの祭典「全国産業教育フェア石川大会」を開催し、県内外から延べ11万人の参加をいただきました。当日は、専門高校等の生徒の日頃の学習成果や、石川のものづくり産業、豊かな自然、特色ある伝統文化といった魅力を全国に発信しました。



全国の高校生がそれぞれの地域で世界農業遺産を大切に、誇りを持ちながら活動していることに感動した。

お客さん同士が「これおいしいんだよ」と言い合って商品を買ってくれ、うれしかった。二日間を通し、とても良い経験ができた。

多くの人たちと交流し、皆で協力して目標を達成することの大切さを学んだ。この経験を、進学・就職した後も大切にしていきたい。



世界農業遺産シンポジウム



全国高校デパート



閉会式